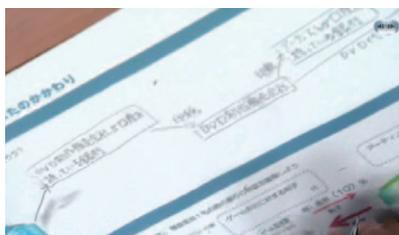


時間	内容	教員の支援	教材・備考
導入 2分	<h2>1.本授業のねらいについて知る</h2> <ul style="list-style-type: none"> 自分や家族と銀行のかかわりについて学習することを知る ★ワークシートを配付する(本ガイド巻末のワークシートをコピーして活用) 		<ul style="list-style-type: none"> ワークシート配付(本ガイド巻末)
展開 ① 20分	<h2>2.自分と銀行とのかかわりをふりかえる(銀行の業務)</h2> <h3>1)自分と銀行とのかかわりについてふりかえる (2分)</h3> <ul style="list-style-type: none"> 銀行を使ったことがありますか? 銀行で何をしましたことがありますか? 銀行は何をしているところだと思いますか? <p>予測される生徒の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ お金を預けるところ ▶ お金を貸し出すところ ▶ お金を振り込むところ ▶ お金を両替するところ など <p>ポイント 貸出や振込については発言が得られないこともある。現時点で生徒が知っている銀行についての情報を発表させ、銀行への興味を高める</p> <h3>2)自分と銀行とのかかわりに気づかせる (15分)</h3> <ul style="list-style-type: none"> 中学生と銀行とがどのようにかかわっているかを考えるにあたり、DVDをインターネットで購入し、代金を銀行に振り込むことになったという前提で考えることを伝える <p>ワーク①：個人ワーク</p> <p>あなたが支払ったDVD代金は、どのようにしてアーティストのところに届くのだろう? 電話やインターネットで好きなアーティストのDVDをDVD制作販売会社に注文しました。数日後、DVD代金の振込用紙が届きました。振込用紙には、「銀行窓口でお支払いください」と書いてあります。あなたの好きなアーティストがDVD代金(印税)を受け取るまでに、あなたが支払ったお金はどのように動いていると思いますか。</p> <p>〈ワークの進行方法〉</p> <p>①本ガイド巻末の黒板掲示用カードをカラーコピーし黒板に貼りつける。これらをすべて使用して「あなた」が振り込んだ「DVD代金」が「アーティスト」までどう届くのかを考えることを伝える(黒板に貼りつけているカードは、ワークシート右上のヒントの内容と同じであることを伝える)</p> <p>②ワークシート「1.あなたと銀行とのかかわり」で、ヒントをすべて使用して矢印でつなげ、支払った代金がアーティストまでどのように届くかを考え、ワークシートに記入させる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ★テンポよく進行し、銀行への興味関心を高める ★生徒の実生活と結びつけるとワークへの関心が高まりやすい ・DVDの実物を提示する ・生徒に銀行振込でDVDを購入したことがあるかを質問する など 	<ul style="list-style-type: none"> ・黒板掲示用カード ・あなた ・アーティスト ・DVD制作販売会社 ・あなたの銀行 ・DVD制作販売会社の銀行 ・アーティストの銀行 ・DVD代金 ・印税 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート「1.あなたと銀行とのかかわり」



時間	内容	教員の支援	教材・備考
	<p>ポイント 生徒が考えにくそうにしている場合は ヒントとして、銀行から振り込んだお金が相手の銀行に振り込まれる(届く)ことを伝え、その流れを考えるよう促したり、個人ワークののち、ペアやグループで意見交換をさせるとよい</p>  <p>〈ペアで意見交換をしながらワークを進める様子〉</p>  <p>〈グループでヒントを拡大コピーした教材を活用し意見交換を進める様子〉</p> <p>③黒板掲示用カードを使用し、 数グループに発表させ、 クラス全体で共有する</p>  <p>3)ワークをふりかえり、銀行の業務について確認する (3分)</p> <p>ポイント ・銀行には主に3つの業務があり、「預金」「貸出」は知っている人も いることを確認しながら、もう一つが「為替」という業務であることを伝える ・「為替」は離れたところにいる人どうしのお金のやりとりを言い、 いま、ワークで行った振込のお金の流れが「為替」であることを確認する ・自分が銀行の窓口でお金を預けたり借りたりしたことがなくても、 このように銀行が自分たちの生活にかかわっていることを確認する ・ワークシート「2.金融を支える銀行の役割-■銀行の主な業務」に、 「預金」「貸出」「為替」と書かせ、銀行の三大業務であることを伝える</p>	<p>★他の人の意見を聞くことで、新しい視点を得ることができることに気づかせる</p> <p>★数グループに黒板掲示用カードを貼りつけながら発表させる</p> <p>★ワークシート同様に、あなた、あなたの銀行、アーティストは最初から掲示しておく</p> <p>★グループワーク中に巡回し、結果の違うグループを発表させるグループに指名すると生徒の関心が高まる</p> <p>★身近な事例から考えさせ、金融・銀行が自分たちの生活にかかわっていることへの興味関心を高める</p>	<p>・ワークシート「2.金融を支える銀行の役割-■銀行の主な業務」</p>

時間	内 容	教員の支援	教材・備考
展開 ② 20分	<h3>3.金融機関の役割について考える</h3> <h4>1)銀行の業務のうち、「貸出」がなぜ必要なのかを確認する</h4> <p>①銀行はお金を「貸出」する業務を行っているが、だれに、どんな理由で貸し出していると思うか、数人を指名して発表させる (2分)</p> <p>ポイント 家や車など高額な買い物をするとき銀行からお金を借りて購入し、借りたお金を銀行に返済する。物を購入するだけでなく、家の修繕や進学費用などが必要になった場合に、預金で足りなければ銀行から借りる事例などを説明する</p> <p>ポイント 企業の設備投資なども同じ考え方であることを補足し、事例として、ワーク①でできたアーティストのDVDを完成させるために、DVD制作販売会社は必要な資金をどうしているかについて聞き、同じように銀行から借り入れていることを確認する</p> <p>②「貸出」するお金はどうやって調達していると思うか、数人を指名して発表させる (2分)</p> <p>ポイント 預金などを貸出に利用していることを伝える ※ワーク①と連動させ、アーティストが1億円の印税を得て、銀行に預金していたとして、みんなの好きなゲームを作る会社の人、新作の超大作ゲームを作るために、1億円借りたいとする。この1億円の貸出に、アーティストの預金を利用しているなどと伝え、イメージを高めます</p> <h4>2)金融機関のしくみについて確認する</h4> <p>①銀行はどのようにして利益を得ているかを考える (3分) ・銀行が「預金」「貸出」「為替」という業務を行っていることを確認したうえで、どのように銀行が利益を得ていると思うかと問いかけ、考えさせる</p> <p>個人で、ワークシート「■金融のしくみ①銀行はどのようにして利益を得ているのだろうか?」に記入させ、何人かに発表させる</p> <p>②ワークシート「■金融のしくみ②貸出金利5%(1年間)、預金金利1%のときの銀行の利益を確認しよう」を利用して、貸出利子と預金利子の差(利ざや)が銀行の利益につながっていることを確認する (3分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>ワーク②：シミュレーション</p> <p>★貸出金利5%と預金金利1%(各1年間)のときの利子の額とその差を計算し、銀行の利益について確認する。 ※時間に余裕がある場合には、地元の銀行などの現在の「貸出」「預金」それぞれの金利差はどのくらいかを想像、発表させることもよいでしょう。</p> </div> <p>※貸出金利の決まり方についてはP.15を参照</p> <p>③ワークシート「■金融のしくみ③図中の文章を利用して金融のしくみをまとめよう」を利用して、金融のしくみについて整理し、資金を仲介する機関が金融機関ということを確認する (2分) ・金融：お金の余裕がある個人や企業と、お金を必要としている個人や企業とが互いにお金を貸し借りすること。</p> <p>④銀行の貸し出せる資金が不足するとどうなると思うかを ワークシート「■金融のしくみ④銀行の貸し出せる資金が不足するとどうなるのだろうか?」に記入させ、何人かに発表させる (3分)</p> <p>予測される生徒の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶企業の活動がにぶくなり景気が悪くなる ▶世の中に出回るお金が少なくなる ▶貸しているところからお金を返してもらおう など <p>ポイント 生徒の意見を尊重しながら、銀行にお金を貸してくれる銀行(「銀行の銀行」)があることを伝える</p>	<p>★考えにくい場合には、おうちの人も銀行からお金を借りる場合があることを伝え、まとまったお金を借りるのはどのようなときかをイメージさせるとよい</p> <p>★企業も同様に、業務拡大、設備投資、事業資金など、さまざまな場面でお金を借りることがあることを伝える</p> <p>★ゲーム会社を例に出したのは、発展授業の活動テーマ②(P.12)の銀行の融資先との関連より</p> <p>★生徒のさまざまな意見を引き出したうえで、ワーク②に移り、実感させる</p> <p>★生徒の意見を尊重する</p>	<p>・ワークシート「■金融のしくみ①銀行はどのようにして利益を得ているのだろうか?」</p> <p>・ワークシート「■金融のしくみ②貸出金利5%(1年間)、預金金利1%のときの銀行の利益を確認しよう」</p> <p>・ワークシート「■金融のしくみ③図中の文章を利用して金融のしくみをまとめよう」</p> <p>・ワークシート「■金融のしくみ④銀行の貸し出せる資金が不足するとどうなるのだろうか?」</p>

時間	内容	教員の支援	教材・備考		
	<p>⑤金融機関と日本銀行の関係をワークシートの図で確認し、日本銀行の役割を整理する (5分)</p> <p>ポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央銀行(日本銀行)があることを伝え、日本銀行の役割として、「銀行の銀行」について確認する ・日本銀行には「銀行の銀行」以外にも、「発券銀行」「政府の銀行」という役割があることを伝える ・ワークシート「金融のしくみ⑤日本銀行の役割」に記入させる <table border="1" data-bbox="371 389 1037 501"> <tr> <td data-bbox="371 389 459 501">補足</td> <td data-bbox="459 389 1037 501">日本銀行が銀行にお金を貸し出すときの金利を下げることで、市中銀行がお金を借りやすくなり、世の中にお金が回りやすくなるなど、日本銀行の金融政策についての導入にすることもできます。</td> </tr> </table>	補足	日本銀行が銀行にお金を貸し出すときの金利を下げることで、市中銀行がお金を借りやすくなり、世の中にお金が回りやすくなるなど、日本銀行の金融政策についての導入にすることもできます。		<p>・ワークシート「金融のしくみ⑤日本銀行の役割」</p>
補足	日本銀行が銀行にお金を貸し出すときの金利を下げることで、市中銀行がお金を借りやすくなり、世の中にお金が回りやすくなるなど、日本銀行の金融政策についての導入にすることもできます。				
<p>まとめ 8分</p> <p>終了</p>	<h2>4.授業のふりかえり</h2> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>1)の活動は、本ティーチャーズガイドP.9 発展授業 活動テーマ①「銀行はどのように世の中の役に立っているのだろうか?」の簡易版となります。発展授業 活動テーマ①を実施される場合は割愛してください。</p> </div> <p>1)銀行がお金を貸し出せなくなるとどうなると思うか考えさせ、銀行が社会で果たす役割について確認する (6分)</p> <p>①銀行がお金を貸し出すことで、ゲームソフトの制作が可能になった。反対に、貸し出さなかったらゲーム会社やそれ以外にどんな影響があると思うか発表させる</p> <p>予測される生徒の声</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ゲーム会社は仕事なくなるので、倒産するかもしれない ▶給料が少なくなるので、買い物などを控えるようになる ▶企業が新しい事業などに着手できなくなる など <p>ポイント いずれも経済が活発に動かなくなることに繋がっていることに気づかせる</p> <p>②生徒用テキストを配布し、P.10「社会の中での銀行の役割」を使用して、銀行の預金と貸出が社会にどのような影響を与えるかについて確認する</p> <p>ポイント 銀行が「預金」と「貸出」業務を通してお金を仲介することで、企業が新しい商品やサービスを提供できるようになったり、それにより雇用が創出されたり、給料を得た人々が旅行や買い物でさらに新しいお金の流れを生み出したりと、経済の発展につながり、豊かな社会をつくる役割を担っている</p> <p>2)本授業をふりかえる (2分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・銀行の業務(為替、預金、貸出) ・金融のしくみについて学習したことをふりかえり、ワークシート「今日の授業で印象に残ったことを書こう」に記入させる ・生徒用テキストで本日の授業について詳しく解説していることを伝え、自宅などでふりかえるように伝える 生徒用テキストP.5:為替(振込)のはなし P.6:預金のはなし P.8~9:貸出のはなし P.10:資金仲介のはなし <p>コラム 銀行の銀行 日本銀行 など</p> <table border="1" data-bbox="371 1975 1037 2136"> <tr> <td data-bbox="371 1975 459 2136">補足</td> <td data-bbox="459 1975 1037 2136">生徒用テキストは、本授業で学習した「アーティスト」と中学生である「あなた」が主役となり、アーティストのDVDを購入することからはじまり、「あなた」と「銀行」とがどのようにかかわっているかを、ストーリー仕立てで学習できる内容であることをお伝えください。</td> </tr> </table>	補足	生徒用テキストは、本授業で学習した「アーティスト」と中学生である「あなた」が主役となり、アーティストのDVDを購入することからはじまり、「あなた」と「銀行」とがどのようにかかわっているかを、ストーリー仕立てで学習できる内容であることをお伝えください。	<p>★時間に余裕がある場合は、何人かに発表させ、生徒の理解度を確認する</p>	<p>・生徒用テキストを配付する</p> <p>・生徒用テキストP.10「社会の中での銀行の役割」</p> <p>・ワークシート「今日の授業で印象に残ったことを書こう」</p>
補足	生徒用テキストは、本授業で学習した「アーティスト」と中学生である「あなた」が主役となり、アーティストのDVDを購入することからはじまり、「あなた」と「銀行」とがどのようにかかわっているかを、ストーリー仕立てで学習できる内容であることをお伝えください。				

◆本授業を受けた生徒の感想

- ・複雑なお金のやりとりを銀行がしてくれていることがわかりました。
- ・アーティストに印税が届くまでが、複雑なルートだったとは知らなかったからびっくりした。考えてみると、あのような場面はたくさんあるのでおもしろかった。身近なものなら、高校の受験料もあんな感じでお金が動いているのだろうな。
- ・グループでディスカッションをし、自分の意見を言い合い、班で一つの答えを作った。発言の場もできるし、お互いの意見を聞きあえてよかった。
- ・DVDの例がわかりやすく、銀行の重要性についてよくわかった。



◆本授業を実施された教員の感想

普段、「銀行」について時間を使うことがあまりないため、あらためて銀行(金融)の勉強をしないことができ、有意義な授業であった。DVD購入という生徒に身近な話題から入ることで、興味をもって学習に参加させることができ、また、自分で考え、ほかの人と共有する活動が含まれていたことで、「考えさせる」授業を実現することができた。生徒がこれだけいろいろな考え方ができるんだということ、あらためて実感できる教材でもあった。

〈検証授業実施校〉

●横浜市立上の宮中学校 北村明裕先生

●私立西武学園文理中学校 長瀬祐介先生

上記2名の先生方には検証授業を実施していただいたほか、本授業案および生徒用テキスト作成におけるアドバイザーとしても多数のご意見をいただきました。

※巻末の生徒用ワークシートおよび黒板掲示用カードについては、使用教材一覧(P.15)をご確認ください

基本授業 あなたとアーティストにかかわる銀行の役割

年 組 名 前:

1. あなたと銀行とのかかわり

■あなたが支払ったDVD代金は、アーティストのところまでどう届くのだろう？
ヒントをすべて使って、お金の動きを矢印で表しながら考えよう。



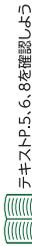
2. 金融を支える銀行の役割

■銀行の主な業務

預金 (お金を預ける)

貸出 (お金を貸し出す)

為替 (離れたところにお金を届ける)



テキストP.5, 6, 8を確認しよう

■金融のしくみ

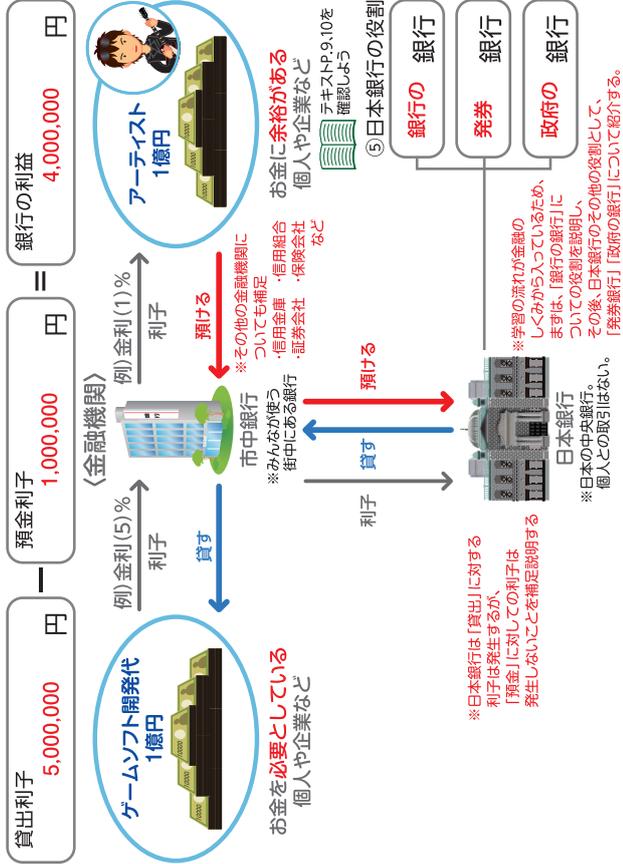
①銀行はどのようにして利益を得ているのだろう？

〈予測される生徒のこたえ〉

- ・お金を振り込んだときの手数料
- ・お金をコンビニなどで引き出したときの手数料
- ・お金を借りて返すときの利息 など

今日の授業で
印象に残ったことを書こう

②貸出金利5% (1年間)、預金金利1%のときの銀行の利益を確認しよう
※金利…元金 (ここでは1億円) に対して、どのくらいの割合で利息を払うかの基準。



③図中の文章を利用して金融のしくみをまとめよう

例) お金に余裕がある個人や企業と、お金を必要としている個人や企業とが互にお金を貸し借りすること

④銀行の貸し出せる資金が不足するようになるのだから

〈予測される生徒のこたえ〉

- ・世の中に出回る現金がなくなる
- ・預金がないと、貸出ができないため、企業の活動がとまり景気が悪くなる など